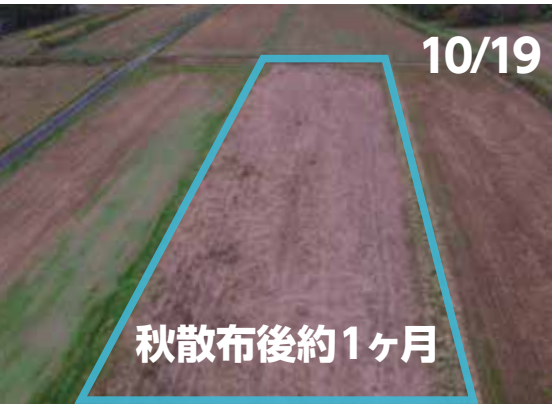
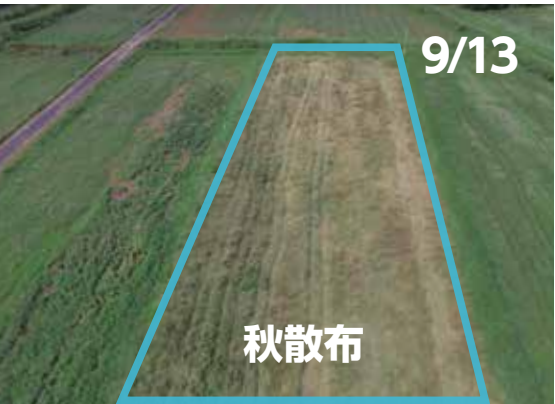
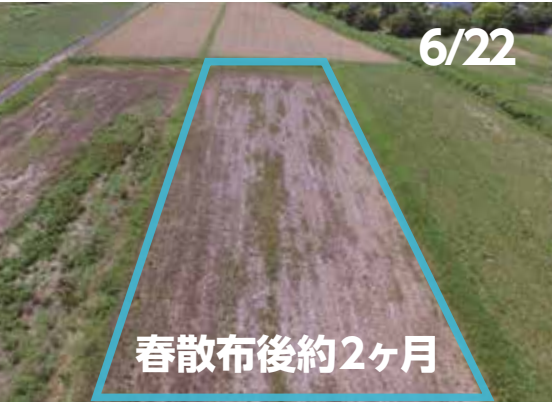


クローレートS処理の結果(空撮写真)



クローレートSは「ヨシ」「スギナ」にも効きます。

畦畔から侵入する休耕水田のヨシ対策



●クローレート S はヨシの密度低減に効果的です。



●地中深く(40cm以下)から発生するヨシには効果が劣ることがあります。
●萌芽(芽が出る)期の40kg/10a処理がおススメです。

主に休耕畑に多いスギナ対策



●秋冬期に使用することで翌春のつくしの発生を抑えます。
●生育が旺盛なスギナには効果が劣ることがあります。



●地上部が枯れる秋冬期の 30kg/10a 処理がおススメです。

この他一般的な茎葉処理剤と体系処理することで通年管理が可能です。

緑地管理用除草剤
クローレートS
有効成分：塩素酸ナトリウム.....50.0%

クローレートSとは？

- ・非選択性除草剤
- ・医薬用外劇物
- ・強力な酸化力で雑草を枯殺
- ・水に溶けやすく、土壌への残留はありません
- ・「竹枯らし」として有名です

こんなところで使われています

- 水稲刈跡
- 竹・ササ防除
- 宅地周辺

●適用雑草と使用方法 (一部抜粋)

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む農薬の総使用回数
水田作物、畑作物 (休耕田)	休耕田	一年生及び多年生雑草	雑草生育期	30～60kg/10a	—	全面土壌散布	—
水稲 (水田畦畔)	水田畦畔	一年生雑草	水稲刈取後	20～40kg/10a		水稲刈取跡に全面土壌散布	
水稲 (水稲刈取跡)	水稲刈取跡	一年生雑草及び多年生イネ科雑草	水稲刈取後 (秋期雑草生育期)	20～25kg/10a			
		オモダカ		30～40kg/10a			
樹木等	公園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面等	一年生及び多年生雑草	雑草生育初期～中期	15～25kg/10a	3回以内	植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	3回以内 (全面土壌散布は1回以内、但し当該処理をする場合には雑草茎葉散布は1回以内)
		竹類	生育期	45～60 kg/10a	1回	植栽地を除く樹木等の周辺地に全面土壌散布	

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

- △ 効果・葉害等の注意**
- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
 - 本剤は、主として根から吸収されて雑草を枯死させる除草剤で、ススキを抑制、枯殺するには株元やその周辺にスポット散布する。
 - 本剤の散布適期は対象雑草が萌芽し、新葉が展葉をはじめた時期であり、生育の進んだ雑草木には効果が劣るので、時期を失しないように散布すること。
 - 雑草かん木、一年生及び多年生雑草は草丈50cm以下が散布適期である。ススキは草丈20cm以下が株処理適期である。
 - 地ごしらえの場合は、手まき、手動または、風速の大きい動力散布機で地ごしらえ地全面にまき残しのないように散布する。
 - 下刈りの場合は、風速を小さくした動力散布機で茎葉または土壌表面に均一に散布する。
 - 本剤は、空中散布の場合、ヘリコプター用微粉剤散布装置によって散布する。
 - 降雨時、降雨の予想される場合、積雪時及び土壌凍結時は、使用をさけること。
 - 下刈りの場合、降雨時または降雨後など、植栽木の茎葉がぬれている時の散布は、葉害を生じるおそれがあるので、植栽木をさけて散布する。
 - 期こん地、林地の地ごしらえまたは休耕田に使用した場合、散布後3か月以内は樹木、作物の植付、播種などはしない。
 - 下刈りに使用する場合は、植付当年の使用はしない。
 - 竹類の節間投入処理の場合は、ドリル等で穴を開け、うとう等を用いて粒剤のまま投入し、投入後は穴をコルク栓等で塞ぐ。
 - 本剤を水稲刈り跡に使用する場合には、次の事項に注意する。
・一年生雑草および多年生イネ科雑草防除に使用する場合は、水稲刈取後、秋期雑草生育期に使用する。
・オモダカに使用する場合は、水稲刈取後なるべく早く使用する。
 - 本剤は排水良好な一毛作田で使用し、散布前に落水し、全面に均一に散布する。
 - 植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所等では使用しない。また、樹木等有有用植物の根が分布していると思われるところでは使用をさける。

- △ 安全使用上の注意**
- 本剤は従来品に比べて難燃性に製剤してあるが、散布前後には散布機をよく清掃して油や汚れを拭き取る。
 - 散布時本剤が身体や作業衣に付着の少ないよう風向に注意し、散布したところを歩かない。

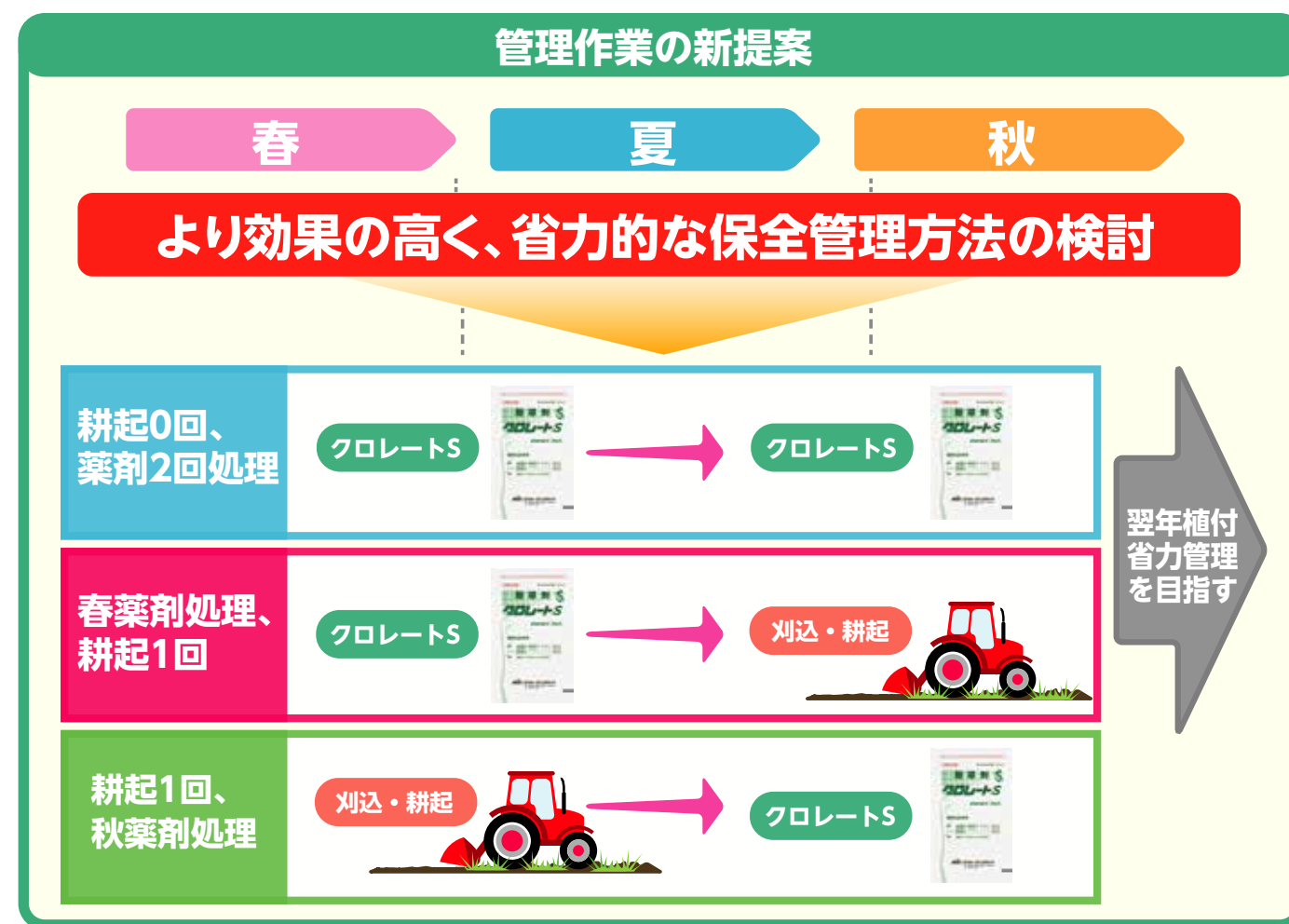
農林水産省登録 第11912号
包装 5kg×4袋
性状：類白色1190μm以上の粒状
毒性：劇物
危険物：—
DBNo.：1014X001290
有効年限：5年

大規模ではブロードキャスターで散布できます

- 本剤のしみこんだ作業衣は、火気に対して燃えにくくなっているが、作業後水洗いする。
- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 医薬用外劇物。取扱いは十分に注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の指示を受けさせる。本剤使用中に身体に異変を感じた場合には直ちに医師の指示を受ける。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の指示を受ける。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをするとともに洗剤する。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に關係のない者が使用区域に立ち入らないよう周囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- 本剤は家畜が好んで食べて中毒を起こすことがあるので保管に注意し、また使用直後の使用区域への家畜の放牧は行わない。
- 魚に対して影響があるので、周辺の養殖にはかからないようにする。

- △ 保管・取扱上の注意**
- 必ず責任者を決めて保管庫に入れ、カギをかけて保管する。
 - 火気を避け、直射日光の当たらない湿のかる低温で乾燥した場所に密封して保管する。
 - 使用残りの薬剤は必ず湿のかる安全な場所に保管する。
 - 本剤はリン・イオウ、アンモニア塩類及びアンモニア性肥料、ガソリン・灯油等の油類、強酸性物質、有機溶剤のような可燃物との混合は危険なので、同一保管をさける。
 - 盗難、紛失の際は、警察に届ける。
 - 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努める。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収する。
 - 移送取扱いは、ていねいに行う。
 - 有効年以内に使用する。空袋は燃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。

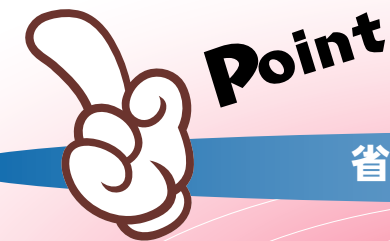
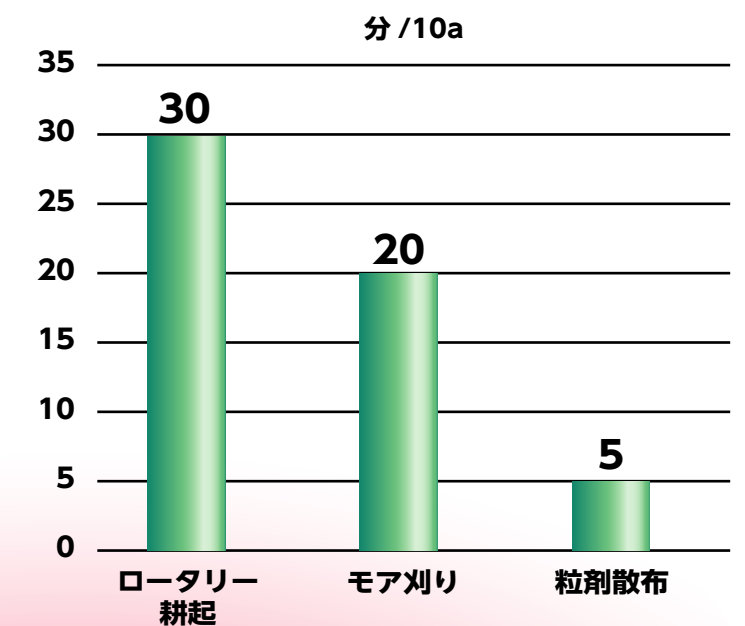
福島の農地を守るには適切な(雑草)管理の継続が必要です！



検証結果まとめ (自社試験結果)

作業時間の検証

ブロードキャスターによる粒剤散布は、従来の管理作業に比べ大幅に時間を短縮できます！



省力管理の方程式 !!

クロレートS (除草剤)
の活用

=

管理作業時間
の大幅短縮

+

夏場の
労力削減

- ✓クロレートSの活用で耕起作業の回数を削減できます。
- ✓春・秋2回の使用が効果的ですが、1回使用の場合は特に春の使用がおすすめです。

その他の検証結果

	耕 起	モア刈り	粒剤散布
回数(通年)	3回	2回	2回
必要機械	ロータリー	モア	ブロードキャスター
コスト	作業代	作業代+レンタル代	作業代+薬剤代
その他の事項	・石が浮上しやすい ・刃が摩耗/欠損しやすい	・モアの所有者が少ない ・刃が欠けやすい	—

除草剤の活用により年間の管理作業回数の削減も可能です。厄介な難防除雑草(ヨシ、スギナ、セイタカアワダチソウ等)の密度を大幅に減らすことができます。毎年使用でも翌年の作付には影響ありません。(散布後3ヶ月以内の作付はできません)連年の使用により雑草の種類・密度が変われば使用量を減らすことができます。